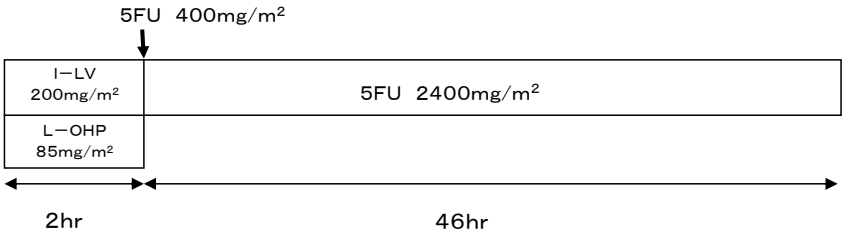
がん化学療法治療計画書大腸⑧ 2022.1

担当医 /指導医	/
目的	☐ 積極的治療　☐ 症状緩和
	☐ 術前補助　☐ 術後補助
告知程度	☐全告知 ☐部分告知 ☐未告知
告知内容	☐ 癌（ 原発 ・ 再発 ・ 進行 ）
	☐ 抗癌剤を使用する
服薬指導	☐ 依頼する 看護師（　　） 薬剤師（　　）
HBV感染スクリーニング	☐ 確認済み

身長:　　cm	体重:　　Kg
体表面積	m^2

大腸癌　modified-FOLFOX6療法（インフューザーポンプ使用）



1クール 2週間

投与開始日　　年　　月　　日　　クール予定

● レボホリナート	200mg/m^2	計算量:　mg	投与量:　mg
● L-OHP	85mg/m^2	計算量:　mg	投与量:　mg
（L-OHP：一般名オキサリプラチン、商品名エルプラット）			
● 5-FU（急速静注）	400mg/m^2	計算量:　mg	投与量:　mg
● 5-FU（持続静注）	2400mg/m^2	計算量:　mg	投与量:　mg
（5-FU：一般名フルオロウラシル、商品名フルオロウラシル）			

【投与スケジュール】

Day1～3

15分	1） パロノセトロン点滴静注バッグ 0.75mg/50mL　1V デキサート 1．65mg　5A	《 2－1)と2－2)は同時に投与 》
2時間	2－1） 5%TZ 250mL　1V レボホリナート （　　）mg	2－2） 5%TZ 250mL　1V エルプラット （　　）mg
全開		3）生食 30mL bolus5－FU （　　）mg
インフューザー使用 46時間	4） 生食 100mL　2V 5－FU （　　）mg	全量230mLになるように、生食の量を調節
	5）ﾍﾊﾟﾘﾝNaﾛｯｸ用10単位/mLｼﾘﾝｼﾞ10mL　1A	

【Day2～3の内服薬】※症状に応じて省略可

Day2～3	デカドロン（4mg）	1錠	分1 朝食後	2日間